

第21期 中間事業報告書

平成17年11月1日から平成18年4月30日まで



セカンドライフの総合プロデュース

日本ロングライフ株式会社

証券コード4355

ロングライフ江戸川

トップメッセージ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第21期中間(平成17年11月1日から平成18年4月30日まで)事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

入居率向上に努め増収増益

当中間期は、新規ホームへの投資を抑え、入居率向上に努めた結果、増収増益となりました。今春、介護保険制度が改正されたことで、介護業界に大きな混乱が生じましたが、当社は介護保険に依存しない独自のビジネスモデルを構築しているため、その影響をほとんど受けておりません。

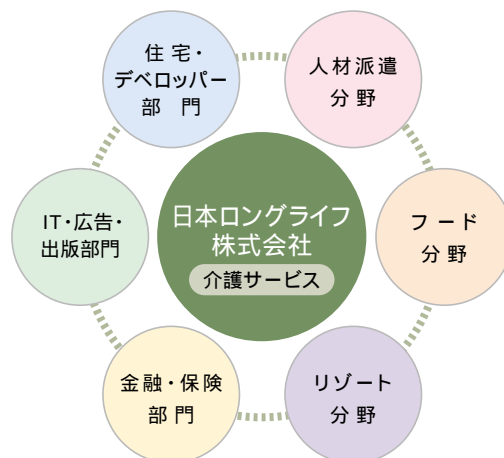
「セカンドライフの総合プロデュース」へ

当社は当期より、グループ戦略を加速させてまいります。当社が介護サービスのパイオニアとしての豊かなノウハウを活用してグループの中核を担い、戦略子会社が、人材派遣、フード、リゾート、金融・保険、IT・広告・出版、住宅・デベロッパーの各分野でそれぞれのサービスを提供し、グループ会社間の相乗効果を創出することで、さらなる企業価値の向上を実現してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成18年7月

セカンドライフの総合プロデュース



代表取締役副社長

比村 政美

代表取締役社長

遠藤 一

ロングライフ江戸川オープン 積極的な営業活動を展開

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加が進むなど着実な国内需要をベースに、堅調な景気回復を見せております。

介護サービス業界におきましては、高齢化の伸展に伴う介護市場の拡大によって社会保障給付費の増大が懸念されるなか、介護保険制度の改定が成立し、平成18年4月から施行されました。

このような情勢のもとで、当社企業グループでは、平成18年3月にオープンしたロングライフ江戸川をはじめホームの販売活動に注力するなど、総力をあげて積極的な営業活動を展開するとともに、事業活動全般にわたって効率化を推進して業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は20億21百万円(前年同期比24.9%増)となりました。利益につきましては、営業利益は1億12百万円(前年同期比104.7%増)、経常利益は98百万円(前年同期比175.9%増)、中間純利益は58百万円(前年同期比147.8%増)となりました。

当中間連結会計期間における部門別の売上高は右記のとおりであります。

ホーム介護事業

ホーム介護事業においては、当社企業グループにとって首都圏で2番目のホームとなるロングライフ江戸川を平成18年3月に開設し、積極的な販売活動を展開した結果、新規ホームの販売や既存ホームの入居率の向上が寄与し、売上高は14億78百万円となりました。

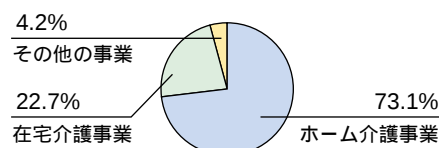
在宅介護事業

在宅介護事業においては、既設ヘルパーステーションならびに前期までに開設したデイサービスセンターの売上への寄与により、売上高は4億58百万円となりました。

その他の事業

その他の事業においては、ホームヘルパーの養成を行う「ロングライフ医療福祉専門学院」の教育事業と子会社である「エルケアサポート株式会社」の人材派遣事業が中心です。特に、人材派遣事業は介護業界における人材確保が困難になっている状況を背景に順調に売上高を伸ばした結果、売上高は84百万円となりました。

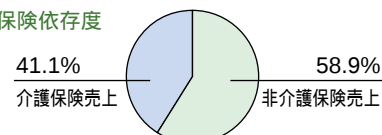
■セグメント別売上高



部 門	売上高(単位:千円)	構成比
ホーム介護事業	1,478,707	73.1%
在宅介護事業	458,710	22.7%
その他の事業	84,116	4.2%
合 計	2,021,533	100.0%

(注)その他の事業には連結対象子会社であるエルケアサポート株式会社の売上高を含んでおります。

■介護保険依存度



部 門	売上高(単位:千円)	構成比
介護保険売上	806,080	41.1%
非介護保険売上	1,156,869	58.9%
合 計	1,962,949	100.0%

(日本ロングライフ株式会社単独)

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
(資産の部)		
流動資産	2,374,341	2,113,444
現金及び預金	1,961,452	1,610,013
売掛金	258,802	372,628
たな卸資産	6,741	3,601
繰延税金資産	20,561	20,284
その他	127,017	106,917
貸倒引当金	233	-
固定資産	5,429,287	6,365,042
有形固定資産	4,901,084	5,976,539
建物及び構築物	2,870,231	3,412,337
土地	1,684,116	2,143,449
その他	346,736	420,751
無形固定資産	6,186	7,925
投資その他の資産	342,016	380,578
繰延税金資産	13,829	12,737
差入保証金	216,388	242,538
その他	111,799	125,302
繰延資産	10,000	6,000
資産合計	7,633,629	8,484,487
(負債の部)		
流動負債	2,729,502	3,730,893
買掛金	9,780	10,334
一年以内償還予定社債	-	100,000
短期借入金	-	370,000
一年以内返済予定長期借入金	438,400	509,600
未払金	393,654	321,702
前受金	1,731,721	2,204,959
その他	155,945	214,296
固定負債	2,211,806	2,020,093
社債	500,000	400,000
長期借入金	1,651,800	1,588,800
その他	60,005	31,292
負債合計	4,941,308	5,750,986
(少数持株持分)		
少数持株持分	-	-
(資本の部)		
資本金	1,112,524	1,114,139
資本剰余金	1,111,761	1,113,376
利益剰余金	468,624	506,575
自己株式	589	589
資本合計	2,692,320	2,733,500
負債、少数株主持分及び資本合計	7,633,629	8,484,487

中間連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
売上高	1,618,010	2,021,533
売上原価	1,177,717	1,483,738
売上総利益	440,293	537,795
販売費及び一般管理費	385,512	425,649
営業利益	54,780	112,145
営業外収益	2,845	3,265
営業外費用	22,096	17,387
経常利益	35,529	98,023
特別利益	26,441	38,429
特別損失	9,693	21,886
税金等調整前中間純利益	52,277	114,566
法人税、住民税及び事業税	26,610	55,420
法人税等調整額	2,176	944
中間純利益	23,490	58,201

中間連結剰余金計算書

(単位:千円)

科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	1,099,725	1,111,761
資本剰余金増加高	12,035	1,614
ストックオプションの行使による新株式の発行	12,035	1,614
資本剰余金中間期末残高	1,111,761	1,113,376
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	493,760	497,287
利益剰余金増加高	23,490	58,201
中間純利益	23,490	58,201
利益剰余金減少高	48,627	48,914
配当金	48,627	48,914
利益剰余金中間期末残高	468,624	506,575

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	649,294	528,933
投資活動によるキャッシュ・フロー	694,794	919,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,016,962	99,245
現金及び現金同等物の増加額	971,462	489,369
現金及び現金同等物の期首残高	839,990	1,914,382
現金及び現金同等物の期末残高	1,811,452	1,425,013

中間貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
(資産の部)		
流動資産	2,352,475	2,064,071
現金及び預金	1,945,170	1,573,778
売掛金	253,485	359,885
たな卸資産	6,741	3,601
繰延税金資産	20,552	19,563
その他	126,524	107,241
固定資産	5,259,087	6,372,362
有形固定資産	4,900,884	5,976,220
建物及び構築物	2,870,231	3,412,337
土地	1,684,116	2,143,449
その他	346,536	420,432
無形固定資産	6,186	5,562
投資その他の資産	352,016	390,578
関係会社株式	10,000	10,000
繰延税金資産	13,829	12,737
差入保証金	216,388	242,538
その他	111,799	125,302
繰延資産	10,000	6,000
資産合計	7,621,563	8,442,433
(負債の部)		
流動負債	2,719,855	3,706,936
買掛金	9,780	10,334
一年以内償還予定社債	-	100,000
短期借入金	-	370,000
一年以内返済予定長期借入金	438,400	509,600
未払金	391,664	315,228
前受金	1,731,721	2,204,959
その他	148,288	196,813
固定負債	2,211,806	2,020,093
社債	500,000	400,000
長期借入金	1,651,800	1,588,800
その他	60,005	31,292
負債合計	4,931,662	5,727,029
(資本の部)		
資本金	1,112,524	1,114,139
資本剰余金	1,111,761	1,113,376
資本準備金	1,111,761	1,113,376
利益剰余金	466,204	488,478
利益準備金	8,700	8,700
任意積立金	25,000	25,000
中間未処分利益	432,504	454,778
自己株式	589	589
資本合計	2,689,900	2,715,403
負債、少数株主持分及び資本合計	7,621,563	8,442,433

中間損益計算書

(単位:千円)

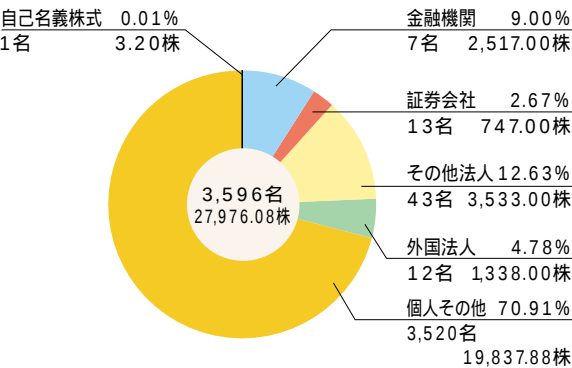
科 目	前中間期 平成17年10月期中間期	当中間期 平成18年10月期中間期
売上高	1,591,889	1,962,949
売上原価	1,163,716	1,453,217
売上総利益	428,173	509,732
販売費及び一般管理費	377,269	415,572
営業利益	50,903	94,160
営業外収益	1,563	5,253
営業外費用	21,833	17,387
経常利益	30,633	82,026
特別利益	26,441	38,429
特別損失	9,693	21,886
税引前中間純利益	47,381	98,568
法人税、住民税及び事業税	24,748	48,221
法人税等調整額	2,185	1,250
中間純利益	20,447	49,096
前期繰越利益	412,056	405,681
中間未処分利益	432,504	454,778

株式等の状況

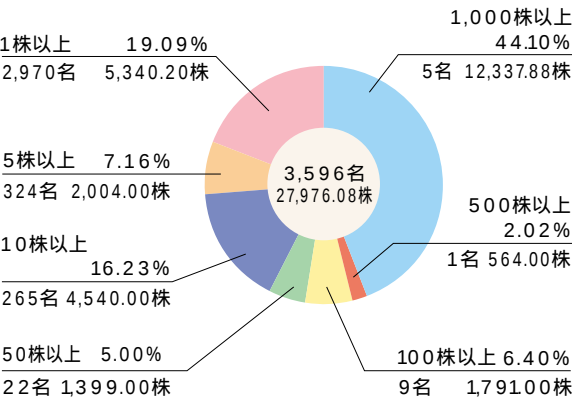
平成18年4月30日現在

会社が発行する株式の総数 63,000 株
発行済株式の総数 27,976.08 株
株主数 3,596 名

所有者別株式分布状況



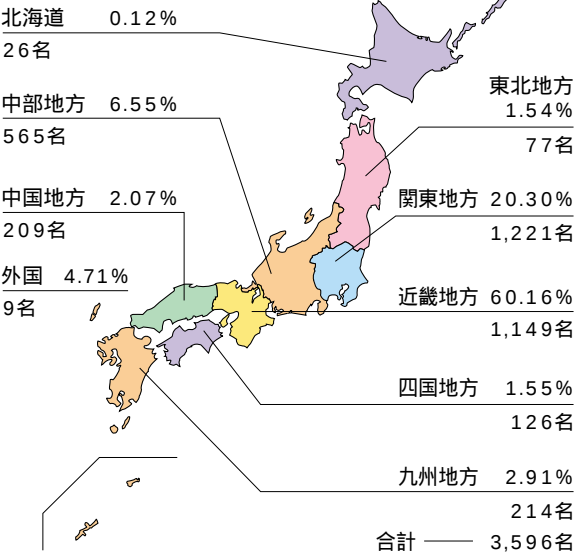
所有者株数別分布表



大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	3,543.12	12.66
北村 政美	3,167.76	11.32
ロングライフ総研株式会社 代表取締役 遠藤 正一	3,014.00	10.77
大阪証券金融株式会社 取締役社長 大津 隆文	1,413.00	5.05
ジェービー・モルガン・チェース・シー・アール・ イー・エフ・ジャスデック・レンディング・アカウント 常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行	1,200.00	4.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 取締役社長 伊戸 富士雄	564.00	2.01
大和証券株式会社 代表取締役社長 鈴木 茂晴	305.00	1.09
日本生命保険相互会社(特別勘定年金口) 代表取締役 岡本 園衛	268.00	0.95
日本ロングライフ従業員持株会 理事長 轟木 悟	238.00	0.85
田中 朗義	205.00	0.73

株主数(地域別)



平成18年4月30日現在

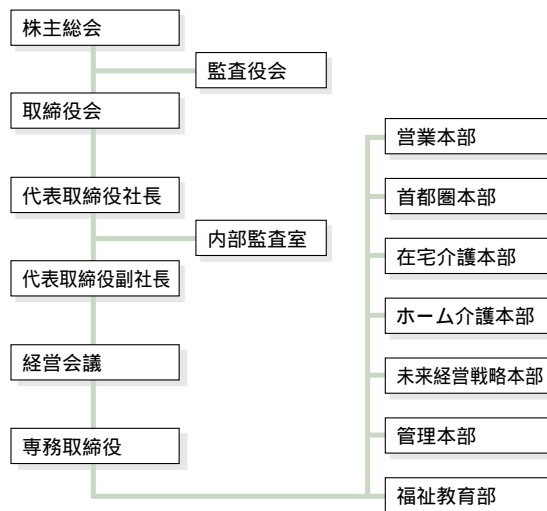
会 社 名	日本ロングライフ株式会社
本 社	〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル25階
代 表 者	代表取締役社長 遠藤 正一 代表取締役副社長 北村 政美
設 立	1986年9月(昭和61年9月)
資 本 金	11億1,413万円
従 業 員 数	正社員142名、準社員810名
事 業 内 容	ホーム介護事業(有料老人ホーム、グループホーム) 在宅介護事業(訪問入浴、訪問介護、デイサービス、 ケアプラン、介護タクシー、介護用品レンタル) 福祉教育事業(ホームヘルパー1,2級養成、 ケアマネジャー受験対策講座他)
事 業 所	● 有料老人ホーム・グループホーム ロングライフ長居公園Ⅰ号館 / ロングライフ長居公園Ⅱ号館 ラビアンローズ宝塚 / グループホームみなせⅠ号館 グループホームみなせⅡ号館 / ロングライフ芦屋 ロングライフうつぼ公園 / ロングライフ上野芝 ロングライフ甲子園口 / ラビアンローズ上野芝 ロングライフ高槻 / ラビアンローズ高槻 ラビアンローズ千里山 / ロングライフ成城 ラビアンローズ緑地公園 / ロングライフ・クイーンズ塩屋 ロングライフ江戸川 ● エルケア在宅介護ステーション エルケア阿倍野 / エルケア玉出 / エルケア平野 エルケア九条 / エルケア住吉 / エルケア桃谷 エルケア豊中 / エルケア千里中央 / エルケアみなせ エルケア塚本 / エルケア堺 / エルケア鳳 エルケアみなと / エルケア京橋 / エルケア世田谷 デイサービスみなせ / デイサービス阿倍野 デイサービス高槻 ● ロングライフ医療福祉専門学院 梅田校 / なんば校 ● 保育園 のばら保育園(上野芝 / 阿倍野) ● 人材・研修センター ロングライフなんばプラザ(ロングライフなんば研修センター)

会社役員(平成18年7月1日現在)

代表取締役社長	遠藤 正一
代表取締役副社長	北村 政美(営業本部担当)
専務取締役	小嶋 ひろみ
取締役	西川 修(首都圏本部長)
取締役	瀧村 明寿(執行役員未来経営戦略本部長 兼経営企画室長兼経理財務統括マネジャー)
取締役	往岸 宏史(執行役員ホーム介護本部長)
常勤監査役	田中 朗義
監査役	大植 史義
監査役	木村 公之
監査役	米田 昭三郎
執行役員	橋本 恭弘(ホーム介護本部フード部長)
執行役員	松山 純一郎(管理本部総務課統括マネジャー)
執行役員	小島 和也(在宅介護本部長)
執行役員	上地 正信(営業本部長)

子会社 エルケアサポート株式会社
http://www.l-support.com/

会社組織図



ロングライフ江戸川オープン



江戸川からはじまる、心豊かな毎日。

2006年3月3日、ロングライフの首都圏第2号ホームとして「ロングライフ江戸川」がオープンいたしました。閑静な住宅街でありながら、東京メトロ東西線葛西駅から徒歩5分、都心まで10数分という買い物やお出掛けにも便利で暮らしやすい生活環境を整えています。



日本ロングライフ株式会社

本 社

〒530-0015 大阪市北区中崎西二丁目4番12号
梅田センタービル25階

TEL:06-6373-9191 FAX:06-6373-9197

URL:<http://j-longlife.co.jp/>

お客様相談室

フリーコール こ こ わ ・ ふ く し

 **0120-550-294**

株主メモ

決 算 日 / 毎年10月31日

定 時 株 主 総 会 / 毎年1月

配当金受領株主 / 毎年10月31日

確定日 なお、中間配当を行う場合の株主確定日は
毎年4月30日です。

株主名簿管理人 / 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 / 〒541-8502
(お問い合わせ先) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
0120-094-777(通話料無料)

同 取 次 所 / 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
野村證券株式会社 全国本支店

公 告 掲 載 新 聞 / 日本経済新聞

上場証券取引所 / 大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット
——「ヘラクレス」

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) **0120-244-479**(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

日本ロングライフ株式会社のIRメールは、
下記のアドレスから登録していただけます。
http://www.kcr-inc.com/j-longlife/mail/toroku_ap.htm